

令和7年度生涯学習部後期研修会 活動報告書

日 時：令和7年11月9日（日）

午前の部 9:00～12:10

午後の部 13:10～14:40

会 場：山形医療技術専門学校 理学療法治療室（山形県山形市大字前明石字水下 367）

参加者：午前の部 10 名、午後の部 7 名

内 容：午前の部 後期研修 C-2 運動器系理学療法学④

「力学で考える人の運動-見えない力を想像できるようになる-」

北村山公立病院 宮本 昌尚 氏

午後の部 後期研修 C-4 病期別理学療法学③

「終末期の理学療法」（e-ラーニング動画放映）

今回の研修会は主に後期履修者を対象に、午前は実技を含む講義 2 コマ、午後は動画放映 1 コマの計 3 コマの日程で開催しました。

午前の講義は、北村山公立病院の宮本昌尚先生より、「力学で考える人の運動-見えない力を想像できるようになる-」というテーマで講義をしていただきました。重心、筋活動について改めて考え、実技を通して体感しながら運動を捉える内容が展開されました。受講者同士で意見や感想を出し合いながら、活気ある雰囲気で行き交う姿が印象的でした。

午後は、協会の e-ラーニングの動画を放映する機会を設けました。「終末期の理学療法」の講義で、最期の時期における理学療法の必要性に関する内容でした。受講者の皆さんは熱心に視聴されていました。



文責：佐伯 新太郎（北村山公立病院）

※写真は許可・承諾を得て掲載